

DIN レールマウントキット AT-DRMT-J04 ユーザーマニュアル

この度は、AT-DRMT-J04をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、弊社スイッチ製品AT-GS910/5、AT-GS910/8をDIN レール (DIN 規格35mm レール) 上に取り付けるためのDIN レールマウントキットです。
本書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

適切な部品で正しく設置する

取扱説明書に従い、適切な設置部品を用いて正しく設置してください。指定以外の設置部品の使用や不適切な設置は、火災や感電の原因となります。



正しく設置

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

1 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

- AT-DRMT-J04
(AT-DRMT-J04 本体、DIN レール取付金具 1組)*
- 機器取付ネジ (座金組込み込みネジ (M3 × 6mm) 4本)
- ユーザーマニュアル (本書)

* 本製品は、AT-DRMT-J04 本体と DIN レール取付金具が組み立てられた状態で梱包されています。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれます。
再梱包のために、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

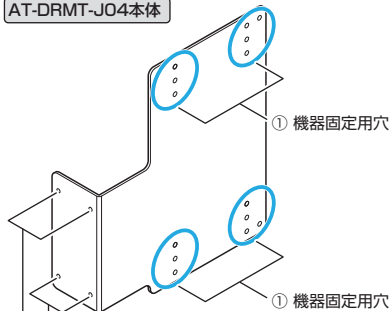
2 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

3 各部の名称と機能

本製品は、次のAT-DRMT-J04本体とDIN レール取付金具が組み立てられた状態で梱包されています。

AT-DRMT-J04本体



② 金具取付用ネジ穴

図1 AT-DRMT-J04 本体外観

① 機器固定用穴

設置する機器をAT-DRMT-J04本体に固定する際、機器取付ネジを通す穴です。
機器の取り付けには、ゴム足固定用のネジ穴を使用します。

② 金具取付用ネジ穴

DIN レール取付金具をAT-DRMT-J04本体に固定するためのネジ穴です。

DINレール取付金具

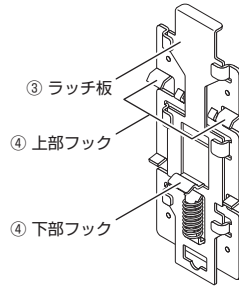


図2 DIN レール取付金具外観

(本体から取りはずした状態)

③ ラッチ板

DIN レールに取り付けるための板です。

④ 上部フック・下部フック

DIN レールを挟み込んで、本製品を固定します。

4 設置



警告

・弊社指定品以外の設置金具を使用した設置を行わないでください。また、本書に記載されていない方法による設置を行わないでください。不適切な方法による設置は、火災、故障の原因となります。

・水平方向以外に設置した場合、「取り付け可能な方向」であっても、水平方向に設置した場合に比べほこりがたまりやすくなる可能性があります。定期的に製品の状態を確認し、異常がある場合には直ちに使用を止め、弊社サポートセンターにご連絡ください。



注意

製品に関する最新情報は弊社ホームページにて公開しておりますので、設置の際は、付属のマニュアルとあわせてご確認のうえ、適切に設置を行ってください。

設置準備

● 設置するときの注意

設置にあたっては、次の点にご確認ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置はさけてください。
- テレビ、ラジオ、無線機などのそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や、不安定な場所に設置しないでください。
- 底部を上にして設置しないでください。
- 十分な換気ができるように、本製品の通気口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。
- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子にはさわらないでください。(静電気を帯びた手(体)でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。)

● 対応機器

本製品には、次の機器を取り付けることができます。

- AT-GS910/5
- AT-GS910/8



注意

本製品を使用して機器をDIN レールに取り付けるには、オプション (別売) のL字型コネクタ電源ケーブル「AT-PWRCBL-J01R (右)」が必要になります。機器同梱の電源ケーブル、AT-PWRCBL-J01L (左) は使用できませんので、ご注意ください。

対応機種が追加された場合、弊社ホームページの「製品」、またはデータシートでお知らせすることがあります。スイッチ本体のマニュアルとあわせてご確認ください。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

設置方向

● AT-DRMT-J04 本体と機器の固定方向

AT-DRMT-J04 本体に対して機器を取り付ける向きは一定です。図3のとおり、機器の電源面がDIN レール側になるように取り付けてください。

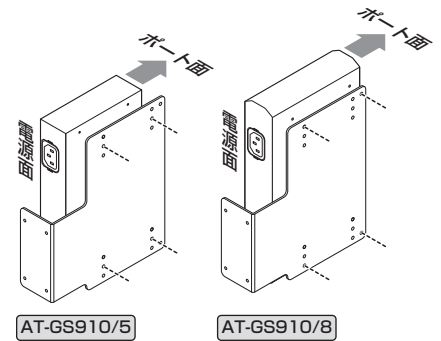


図3 AT-DRMT-J04 本体と機器の固定方向

● DIN レール取付金具と本体の固定方向

DIN レールに対してDIN レール取り付け金具を取り付ける向きは、図4のとおり一定です。

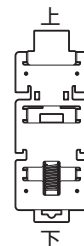
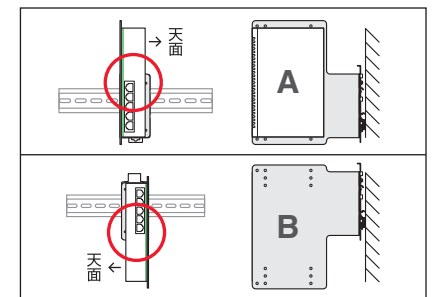


図4 DIN レール取付金具の向き

DIN レール取付金具に対して、AT-DRMT-J04 本体を固定する向きを上下逆にする事で、機器天面の左右の向きを変えることができます。

図5のうち、「A」が本製品工場出荷時の設置方向、「B」がAT-DRMT-J04 本体を上下逆にした設置方向になります。

AT-GS910/5



AT-GS910/8

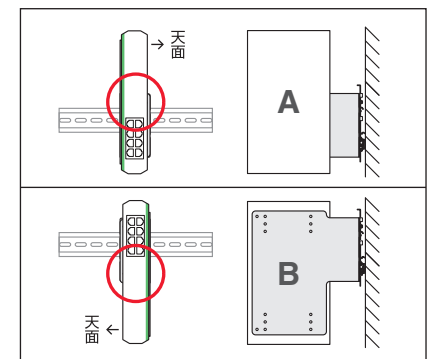


図5 機器の設置方向



- ・必ず○の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、火災、故障の原因となります。
- ・取り付け用のネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。
- ・固定が不十分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

設置

● DIN レール取付金具の付け替え

「DIN レール取付金具と本体の固定方向」を参考に、図5の「B」方向に機器を取り付ける場合は、以下の手順でDIN レール取付金具を付け替えます。

- 1 AT-DRMT-J04 本体と DIN レール取付金具を取りはずします。
プラスドライバーを用いて、AT-DRMT-J04 本体と DIN レール取付金具を固定しているネジ（座金組み込みネジ、M3 × 6mm）4 本をはずし、AT-DRMT-J04 本体と DIN レール取付金具を分離します。

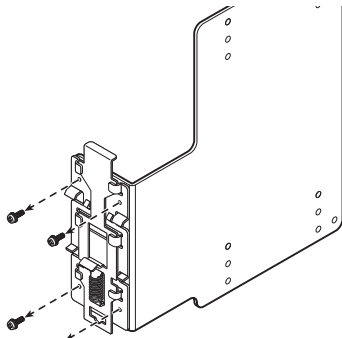


図6 本体とDINレール取付金具の取りはずし

- 2 AT-DRMT-J04 本体に DIN レール取付金具を固定します。
AT-DRMT-J04 本体を図7の方向に向けて、DIN レール取付金具に重ね合わせます。
手順1でははずしたネジ4本を金具取付用ネジ穴にはめ、しっかりと締めます。

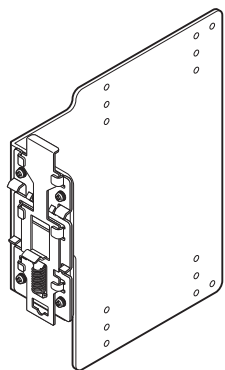


図7 DINレール取付金具の固定

● 設置する機器の取り付け

AT-GS910/5を図5の「A」方向に取り付ける例をもとに、機器の取り付け手順を説明します。

- 1 設置する機器を AT-DRMT-J04 本体に固定するための、機器固定用穴を確認します。
AT-GS910/5は、AT-DRMT-J04 本体に対して縦方向に3か所の取り付け位置から選ぶことができます。

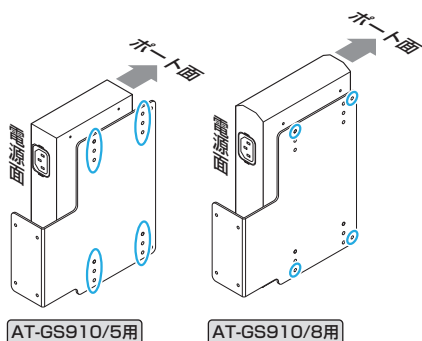


図8 機器固定用穴の確認

- 2 機器からゴム足を取りはずします。
プラスドライバーを用いて、機器底面にネジで固定されているゴム足4個をはずします。

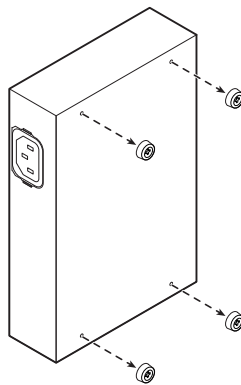


図9 機器ゴム足の取りはずし



ヒント ゴム足固定用のネジは、本製品による設置には使用しません。機器を本製品からはずして使用する場合に備えて、大切に保管してください。

- 3 機器を AT-DRMT-J04 本体に固定します。
機器を図10の方向に向けて、AT-DRMT-J04 本体に重ね合わせます。
同梱の機器取付ネジ4本を使用して、AT-DRMT-J04 本体の機器固定用穴と機器のゴム足用ネジ穴を、しっかりと共締めします。

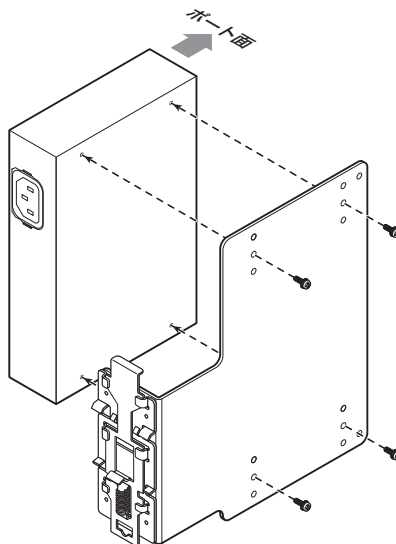


図10 本体と機器の固定

図10の例では、AT-GS910/5をAT-DRMT-J04本体の中央に取り付けるための機器固定用穴を使用しています。

● DIN レールへの取り付け

- 1 DIN レールに本製品を固定する位置を決めます。
DIN レール取付金具の上部2つのフックを DIN レールに掛けます。

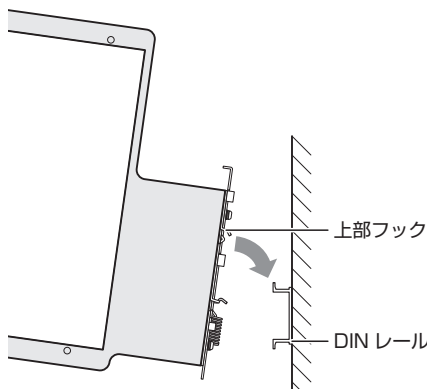


図11 DINレールへの固定①

- 2 DIN レールに本製品を固定します。
DIN レール取付金具のラッチ板の上部を押してラッチ板を下げて、ラッチ板の下部のフックでDIN レールを挟み込みます。

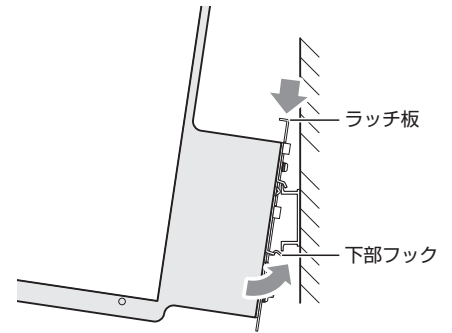


図12 DINレールへの固定②



注意 落下防止のため強力なバネを使用していますので、ラッチ板を押し下げるときは、設置する機器をしっかりと持ってください。

・本製品を使用して機器をDINレールに取り付けるには、オプション（別売）のL字型コネクタ電源ケーブル「AT-PWRCBL-J01R（右）」が必要になります。
機器同梱の電源ケーブル、AT-PWRCBL-J01L（左）は使用できませんので、ご注意ください。

● DIN レールからの取りはずし

本製品をDINレールから取りはずす場合は、ケーブル類をすべてはずした状態で、DINレール取付金具のラッチ板上部を押し下げ、下部フック、上部フックの順にDINレールからはずします。

5 製品仕様

外形寸法(最大)	
	44 (W) × 160 (D) × 182 (H) mm
質量	500g

6 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

○ アライドテレス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-teselis.co.jp/support/info/>

☎ 0120-860772

携帯電話 / PHS からは：045-476-6203
月～金（祝・祭日を除く） 9:00～12:00
13:00～17:00

7 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。

弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。
弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2019 アライドテレスホールディングス株式会社

8 商標

CentreCOMは、アライドテレスホールディングス株式会社の登録商標です。

9 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

10 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。
弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

11 マニュアルバージョン

2019年 4月 Rev.A 初版